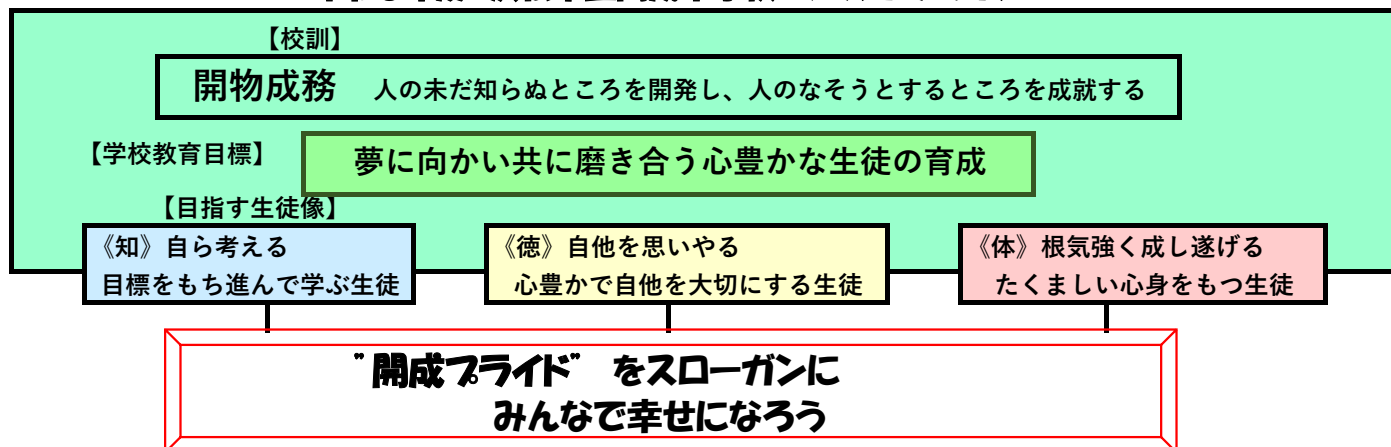
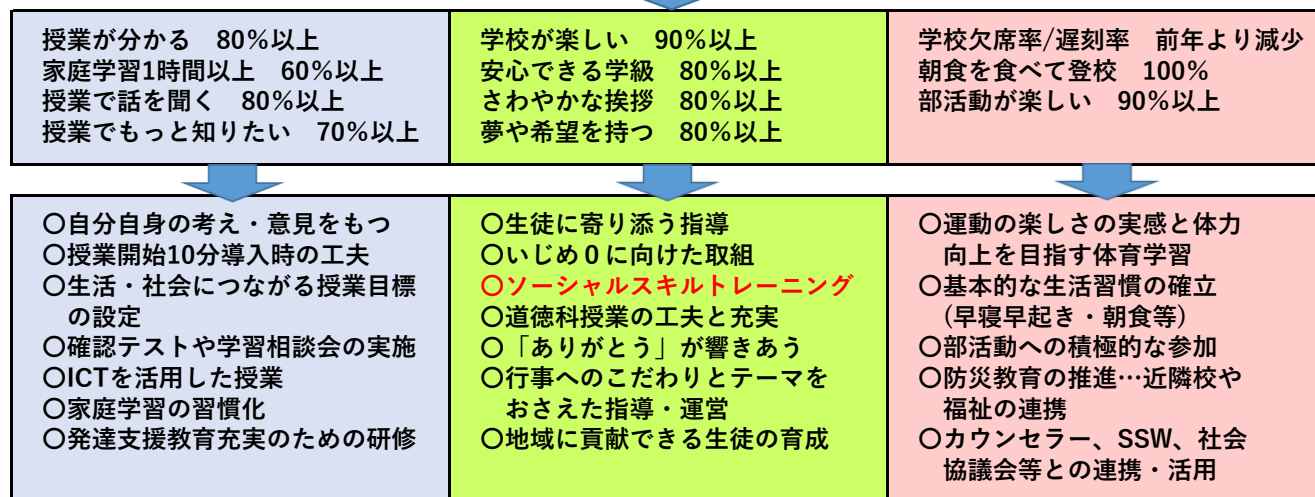


令和6年度 浜松市立開成中学校 グランドデザイン



キャリア教育を基盤とした

授業改善・学校行事・地域連携



今年度の重点

～one for all all for one～

- I 確かな学力の育成 “基礎基本の重視”
 - ①授業開始10分導入時の工夫…魅力ある導入と終末の一貫性 ・教員相互参観
 - ②ICTの効果的な活用…教員のスキルアップ→「授業」「行事」における積極的活用
 - ③ユニバーサルな授業展開…家庭学習と授業の連携・ゆずりは学級との連携
 - ④前・後期制に向けた評価基準・評価材料の研修
- II 自立・自律に向けた指導 “自分で考え行動できる”
 - ①生徒が前面に立つ主体的な活動
 - ②外国人指導の充実…ユニバーサルな視点での指導・チームでの指導
 - ③ソーシャルスキルトレーニングの活用
 - ④発達学級・外国人初期適応教室の開設に向けての準備
- III 地域との連携 “中学生を地域の一員として”
 - ①ボランティア活動の推進…本校の良さに 生徒の称揚・地域で学ぶ
 - ②CSの発足…学校運営方針・職場体験・ボランティア・部活動の在り方等の協議
 - ③幼・小・高・特別支援学校との交流
- IV 危機管理体制の充実 “生徒、教員、地域の方々の健康維持・増進が第一”
 - ①教師・生徒・保護者・地域との信頼感の醸成 PTAの在り方研究
 - ②感染症・天災に備える⇒さくら連絡網の充実・よりよい学校行事のあり方
 - ③報・連・走・相⇒まずは話を聞く 小さいうちに大きく対処する

